

通 告 順 序 第 8 号

1 2 番 根本 謙一 議員

一 般 質 問 答 弁 書

一 般 質 問 答 弁 書

作 成 課	政策財政課	1 2 番	根本 謙一 議員
質問事項	町長の町政運営について		
内 容	昨年定例会 6 月会議時、私の一般質問への答弁において、「町長のマニフェスト」提示について「数値で示せるものと示せないものがある。来年度以降、数値で示せるものはしっかり示していきたい」と述べていました。公約として人口減少対策と教育環境の整備・充実を力説してもしました。しかし、「令和 4 年度施政方針」の中に所謂「マニフェスト」と言われる記述は見当たりませんでした。どのように考えているのか所見を伺う。		
答 弁 要 旨	1 2 番 根本議員の一般質問にお答えいたします。 なお、「次代を担う人材育成プロジェクト」 につきましては、 教育長から答弁しますので、よろしくお願いいたします。 はじめに、 「町長の町政運営について」であります、 「町長のマニフェストの提示」につきましては、 公約として掲げた 人口減少対策、 鳥獣被害防止対策への取り組み、 教育環境の充実 等につきまして、 町の第 3 次 総合計画を踏まえたうえで、 経営戦略会議において 私の考えを示し、		

令和４年度 重点的に取り組む施策、事業の方針として
政策方針の中で 示させていただきました。

また、令和４年度の
当初予算編成におきまして、
政策方針のもと
具体的に取り組む 重点プロジェクト事業 として構築し、
令和４年度 施政方針 及び
第３次総合計画 実施計画の中で、
私のマニフェストとして
お示したところであります。

一般質問答弁書

作成課	産業振興課	12番	根本 謙一 議員
質問事項	公園等の公衆トイレ管理について		
内 容	町内には名称が違っても、所謂公衆トイレがいくつもあります。「公共施設長寿命化計画（個別施設計画）」において一定の把握、方針は記されていますが、特に観光等で来街者が使用されるトイレについては留意が必要です。相当数の水洗化は整備されてきていますが、大事な御もてなしの心でもあり観光地姿勢が覗われると考えます。管理状況について問題・課題認識はないのか。そこで昨今、苦情戴くのが白鳳山公園二の丸駐車場前トイレについてです。直近6年度計画の街中トイレ等の大規模改造を先送りしてでも水洗化対応すべきでないか所見を伺う。		
答 弁 要 旨	次の、「白鳳山公園二の丸駐車場前トイレの水洗化」についてであります、 施設改修の時期につきましては、設置後の経過年数及び建物の老朽化に伴う安全性の面から判断し、個別施設計画により計画的に進めております。 しかしながら、向羽黒山城跡など観光地としての認知度の高まりなどで来園者が増加していることから、施設の利用状況や状態・構造などを再確認のうえ気分よくお使いいただけるような施設として施工方法及び施工時期について検討してまいります。		

一 般 質 問 答 弁 書

作 成 課	総務課	1 1 番	根本 謙一 議員
質問事項	旧本郷第一小学校跡地利活用具体化について		
内 容	この課題については、住民の声にもありましたように廃校して 10 年程であり、余りにも時間が掛かりすぎてしまっています。平成 29・30 年度に町民説明会二回開催後、検討委員会を設置し一年掛け「方針理念」が答申された。それから色々な議論いきさつがあつて今日を迎えてしまっています。新町長になって先の議会一般質問答弁により、「住民参加によるワークショップ」で「三つの理念」が具体的に計画づくりされていくと理解している。子ども達も含め住民の声が存分に生かされた計画になる様に期待しています。ワークショップ開催の予算化はあるのか、スケジュールと進め方をどう考えているのか伺う。		
答 弁 要 旨	次の、 「旧本郷第一小学校跡地利活用具体化について」であります、 令和元年度に提案された、 「三つの理念」に基づく利活用方針をもとに、 これまでの住民説明会等におけるご意見も踏まえながら、 跡地の具体的な利活用の方向性を検討し、 基本計画を作成するための予算を計上しております。 進め方としましては、 全国の事例等を踏まえた提案型の業者選定を行い、 専門家のアドバイスを参考にしながらワークショップ等 を実施し、 跡地利活用の基本計画を作成してまいります。		

	なお、基本計画の作成にあたっては 利活用方針のひとつに 「子どもが自由に遊べる場所」が示されていることから 子どもや保護者等、利用者から 理想となる遊び場のアイデアをいただきながら 進めてまいります。
--	---

1 2 番 根本 謙一 議員

一 般 質 問 答 弁 書

(教育委員会)

一 般 質 問 答 弁 書

作 成 課	教育文化課	1 2 番	根本 謙一 議員
質問事項	「次代を担う人材育成プロジェクト」について		
内 容	①・「学校経営アドバイザー」の必要性について ・人材プロジェクトにおける地域学校協働活動とコミュニティ・スクールの関りについて ②「幼小中一貫教育」、令和6年度から義務教育学校を本郷地域において開校するとして、具体化のプロジェクト内容提示がなされて動き出します。行政側では一定程度の理解は進んでいても、町民側には全く急と言ってよいほど理由や意義が伝わっていないと思われます。認識は如何お持ちか。ついてはこの取り組みにおいての意義、課題や留意点は何かなど分かり易く整理して具体的な説明不可欠です。説明会等の段取りの考えを伺う。		
答 弁 要 旨	1 2 番 根本議員の一般質問にお答えいたします。 「次代を担う人材育成プロジェクト」についてであります、 1 点目の前段「学校経営アドバイザー」につきましては、 校長のよき相談者であるとともに、 学校経営に関してともに考え、支援するなど 校長にとって必要な存在であると考えております。 任用により ・「人材育成プロジェクト」の趣旨や 施策に対する校長の理解を深め、 教育委員会と連携した実践が可能になること		

- ・ 校長が代わっても年度当初から、地域と連携した円滑な学校経営を行うことができること
 - ・ 学校の課題を早期に把握し、適切に指導・助言することで校長の負担感を軽減できること
- などの成果が期待されるものと考えております。

1 点目の後段「地域学校協働活動とコミュニティ・スクールの関り」につきましては、

地域学校協働活動と学校運営協議会制度は、

両輪で一体となって推進するものであり、

人材育成プロジェクトにおいても

施策 2 「地域とともにある学校づくりと学校を核とした地域づくり」を実現するために

次年度から新たに中学校区ごとに「学校運営協議会」を設置し、

「地域学校協働本部」との連携を深め、

一体的に推進していくものであります。

2 点目の「人材育成プロジェクトに対する町民の皆様の理解」につきましては、

このプロジェクト自体が、端緒についたばかりであり、

今後、住民の皆さまにも丁寧な説明が必要であると

認識しております。

また、「説明会の段取り」につきましても、
12月会議で答弁しましたとおり、
町民の皆さまにも説明の機会を設けたいと考え、
「会津美里町立小中学校適正規模・適正配置検討委員会」の中で、
小中学校7校のPTA代表を中心に説明したところであります。
今年度は、まず、子育て世代に対する説明が重要ですので、
こども園・小中学校の保護者の皆さまを対象に、
説明する機会を設けたいと考えております。
広く住民の皆さまに対する説明の方法につきましては、
今後、検討してまいります。